

②インテンシブコース

がん医療の現場で顕在化している課題に多職種連携で挑む人材育成コース

- 対象者 博士課程(医師、看護師、保健師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、遺伝カウンセラー、診療情報管理士、理学・作業・言語聴覚療法士、生殖補助医療胚培養師、社会福祉士、介護福祉士、公認心理師(臨床心理士)など)
- 修業年限 1-2年
- 修了要件 必修科目6単位以上を含む10単位以上を履修し、試験に合格すること
- 履修方法

授業科目の区分	最低単位数		備 考
	必修	選択	
専門科目	6 単位以上	4 単位以上	<p>がん治療の先端知識の基礎 (2単位) 医療プロフェッショナリズム・医療安全 (1単位) がんのカウンセリング概論 (2単位) がん多職種協働アクティブラーニング実習 (1単位) 計6単位以上必修</p> <p>さらに下記の中から4単位以上を選択する。 がん治療薬学 (2単位) 臨床腫瘍学各論 (1単位) がん診療の基礎知識 (2単位) がん治療放射線医科学 (2単位) 臨床心理学概論 (2単位) がん臨床検査学 (1単位) など 連携校共通：がんサバイバーを支える多職種医療人養成コース※ 連携校共通：がん予防を推進する遺伝医療職育成コース※ 連携校共通：がん学際領域の医療者養成コース※ ◎選択科目につきましては、「開講科目一覧」の「選択」をご参照ください。</p>
小計	6 単位	4 単位以上	
合計	10 単位以上		

【注】 がん医療の現場で顕在化している課題に多職種連携で挑む人材養成コース修了認定要件：

- ・コース登録後1年以上在学し、上記10単位以上を習得し、試験に合格しなければならない。
- ・がんプロコースの履修を希望する者は、所定の期間内に、「がんプロコース登録届」を事務局に提出してください。
- ・大学院課程を修了するためには、それぞれの所属専攻・分野の修了要件が適用されます。詳細は、所属専攻・分野の修了要件及び履修方法を確認してください。

※連携校共通インテンシブコースにおける最新情報につきましては、GoogleClassroomもしくは国際医療福祉大学大学院がんプロHP (<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/cancer5/>) をご参照ください。

がん個別化医療・創薬の推進を目指したゲノム医療やがん免疫療法の開発を担う人材養成コース

- 対象者 博士課程(医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、遺伝カウンセラーなど)
- 修業年限 1-2年
- 修了要件 必修科目7単位以上を含む10単位以上を履修し、試験に合格すること
- 履修方法

授業科目の区分	最低単位数		備 考
	必修	選択	
専門科目	7 単位以上	3 単位以上	<p>がん遺伝子解析学 (1単位) 臨床腫瘍学各論 (1単位) がん免疫治療学 (1単位) がん治療薬学 (2単位) がん治療の先端知識の基礎 (2単位) 計7単位以上必修</p> <p>さらに下記の中から3単位以上を選択する。 医療プロフェッショナリズム・医療安全 (1単位) がんのカウンセリング概論 (2単位) がん診療の基礎知識 (2単位) がん治療放射線医科学 (2単位) がん臨床検査学 (1単位) など 連携校共通：がんサバイバーを支える多職種医療人養成コース※ 連携校共通：がん予防を推進する遺伝医療職育成コース※ 連携校共通：がん学際領域の医療者養成コース※ ◎選択科目につきましては、「開講科目一覧」の「選択」をご参照ください。</p>
小計	7 単位	3 単位以上	
合計	10 単位以上		

【注】 がん個別化医療・創薬の推進を目指したゲノム医療やがん免疫療法の開発を担う人材養成コース修了認定要件：

- ・コース登録後1年以上在学し、上記10単位以上を習得し、試験に合格しなければならない。
- ・がんプロコースの履修を希望する者は、所定の期間内に、「がんプロコース登録届」を事務局に提出してください。
- ・大学院課程を修了するためには、それぞれの所属専攻・分野の修了要件が適用されます。詳細は、所属専攻・分野の修了要件及び履修方法を確認してください。

※連携校共通インテンシブコースにおける最新情報につきましては、GoogleClassroomもしくは国際医療福祉大学大学院がんプロHP (<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/cancer5/>) をご参照ください。

がんのデータサイエンスに基づく予防医療やがんサバイバーケアを推進する人材育成コース

- 対象者 博士課程(医師(検診医療、腫瘍内科、緩和医療、遺伝医学、公衆衛生学、外科、放射線科、病理診断科など)、看護師・保健歯科医、診療放射線技師、臨床検査技師、遺伝カウンセラー、生殖補助医療胚培養師、理学・作業・言語聴覚療法士、社会福祉情報管理士(診療情報アナリスト、データサイエンティスト)、介護福祉士、公認心理師(臨床心理士)、がん検診事業管理)
- 修業年限 1-2年
- 修了要件 必修科目6単位以上を含む10単位以上を履修し、試験に合格すること
- 履修方法

授業科目の区分	最低単位数		備 考
	必修	選択	
専門科目	6 単位以上	4 単位以上	予防医学総論 (2単位) がん診療の基礎知識 (2単位) がんのカウンセリング概論 (2単位) 計6単位以上必修 さらに下記の中から4単位以上を選択する。 医療福祉データサイエンス (2単位) 生物統計学概論 (2単位) がん治療薬学 (2単位) がん治療の先端知識の基礎 (2単位) 医療プロフェッショナリズム・医療安全 (1単位) がん理学療法学 (1単位) がん治療放射線医科学 (2単位) がん臨床検査学 (1単位) など 連携校共通：がんサバイバーを支える多職種医療人養成コース※ 連携校共通：がん予防を推進する遺伝医療職育成コース※ 連携校共通：がん学際領域の医療者養成コース※ ◎選択科目につきましては、「開講科目一覧」の「選択」をご参照ください。
小計	6 単位	4 単位以上	
合計	10 単位以上		

【注】 がんのデータサイエンスに基づく予防医療やがんサバイバーケアを推進する人材育成コース修了認定要件：

- ・コース登録後1年以上在学し、上記10単位以上を習得し、試験に合格しなければならない。
- ・がんプロコースの履修を希望する者は、所定の期間内に、「がんプロコース登録届」を事務局に提出してください。
- ・大学院課程を修了するためには、それぞれの所属専攻・分野の修了要件が適用されます。詳細は、所属専攻・分野の修了要件及び履修方法を確認してください。
- ※連携校共通インテンシブコースにおける最新情報につきましては、GoogleClassroomもしくは国際医療福祉大学大学院がんプロHP (<https://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/cancer5/>) をご参照ください。

【がんプロコース修了認定要件】

コース登録、履修方法と修了認定について

- ・がんプロコースの登録を希望し、コースの修了認定を目指す者は、「がんプロコース登録届」を提出し、所要の科目を履修してください。(がんプロコース登録による学納金の追加徴収はありませんが、実習参加にかかる一部の経費を負担いただきます。)
- ・本学大学院に在学し、上記の教育プログラム・コースの概要に記載の対象者であれば、所属分野を問わず、がんプロコースへの登録が可能です。
- ・がんプロコースの修了認定(いわゆるコース修了のこと)を受けるためには、コース登録後、当該コースの修業年限以上在学し、所要の科目について所定の単位以上を修得しなければなりません。
- ・がんプロコースの修了認定が確定した者には、修了認定証を授与します。(「聴講」の場合は修了認定証は発行されません。)
- ・がんプロコースの単位修得科目は、それぞれの専攻・分野においては共通科目として、医学研究科医学専攻は自由科目(修了要件に含まれない科目)として扱われます。(医学研究科公衆衛生学専攻専門職学位課程を除く。)
- ・履修科目の選定にあたっては、研究指導教員の指導を受けるものとします。
- ・大学院課程を修了するためには、それぞれの所属専攻・分野の修了要件が適用されますので、詳細は、所属専攻・分野の修了要件及び履修方法を確認してください。

● 履修科目に関する注意事項

- ・①「がん医療の現場で顕在化している課題に多職種連携で挑む人材育成コース」を履修する者は、「がん多職種協働アクティブラーニング実習」はコース登録した2年目に、それ以外の必要なコース科目は、原則として1年目に修得してください。
- ・薬学研究科 医療・生命薬学専攻の者は「がん治療薬学」ではなく、「臨床腫瘍学特論」を履修登録してください。
- ・「連携校共通:がん予防を推進する遺伝医療職育成コース」では、後期科目「がん予防カウンセリング」(必修)「がん予防カウンセリング実習」(必修)以外に、前期科目の「予防医学総論」(必修)(合計必修3科目6単位)、及び「臨床心理学概論」(選択必修)「臨床腫瘍学各論」(選択必修)「がん診療の基礎知識」(選択必修)の中から3単位以上履修し、試験に合格することが修了要件となります。

● その他

- ・がんプロコース登録届はGoogleClassroom「大学院オリエンテーション」の記載URLからご提出願います。
- ・履修登録は、前期履修登録期間にユニバーサルパスポートを利用し1年間の履修科目の登録を行い、変更がある場合は、後期履修登録変更期間にその修正を行ってください。履修登録を怠った科目は単位取得できませんので注意してください。
- ・各授業の詳しい内容は、ユニバーサルパスポートを利用して『授業計画(シラバス)』を閲覧してください。